

# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 気候変動への対応 〉

気候変動対応はお客さまや地域および当金庫に影響を及ぼす経営の重要課題であると認識しております。今後もお客さまとのコミュニケーションを通じ、課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

### TCFD<sup>(注1)</sup>提言への取り組み

#### ガバナンス

- 幅広くサステナビリティ課題に対する取り組みを強化すべく、従来の経営企画部「環境戦略グループ」と営業戦略部「地域連携支援室」を統合し、経営企画部「ESG推進グループ」を発足いたしました。
- 金庫内の取組内容や進捗状況は役員会等で審議・報告を行うことにより、実効性を高める態勢としております。

#### 戦略

- 気候変動対応におけるお客さまの課題解決パートナーとして、お客さまへのアンケートやエンゲージメントを通じ把握した課題について、コンサルティング支援やファイナンス支援を行っております。
- 気候変動対応に関する取組方針や事業戦略を金庫全体で共有し、職員一人一人の課題認識を高めることで、持続可能性や強靱な組織としての基盤を固めてまいります。
- 地域の自治体や関連団体と連携しながら課題解決に対する取り組みを展開することにより、地域社会が気候変動へ対応していくことに貢献いたします。
- 気候変動問題に対応するため、カーボンニュートラル(以下、CN)社会への移行が始まっております。当金庫の地域特性として、自動車産業が多数集積している点に注目し、CN社会へ移行する際の社会変化によって起こる移行リスクを下記の通り認識しております。

移行リスク	内容
CNへの対応	CO <sub>2</sub> の排出規制などの政策や規制強化によって、受注条件が厳しくなるなど、お客さまの事業がネガティブな影響を受けるリスク
電動化への対応	電気自動車の普及で自動車の内燃機関等の構成部品が変化し、お客さまの受注が影響を受けるリスク

#### リスク管理

- 気候変動リスクが当金庫の事業・財務に大きな影響を及ぼす可能性があることを認識しております。
- 環境や社会に影響を与える投融資について留意してまいります。
- 気候変動リスクは既存の各種リスクを増幅させるという点を考慮し、統合的リスク管理の枠組みにおける管理態勢の構築を検討してまいります。

### トピックス

#### 地域新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」を共同設立

2022年11月25日に、刈谷市・知立市におけるエネルギーを地域内で循環させる地産地消型の地域新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」を、刈谷市、知立市、東邦ガス株式会社との共同出資により設立いたしました。



## 指標と目標

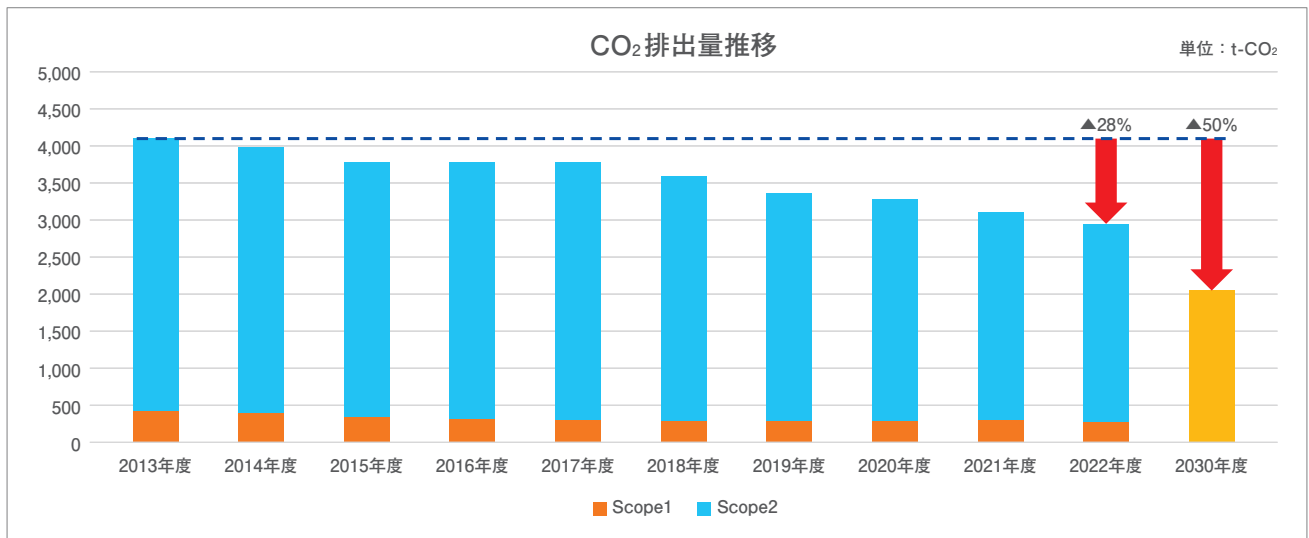
- CO<sub>2</sub>排出量削減目標

2050年カーボンニュートラル達成に向け、  
2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量 (Scope1、Scope2) を2013年度比**50%**削減します

※Scope1：ガス、ガソリン等の燃焼による当金庫の直接排出 Scope2：電気等の使用による間接排出

これまで「電気」等の使用量の前年度比1%削減を目標として掲げ、日常業務における省エネ活動に取り組んできました。CO<sub>2</sub>排出量においては、2022年度には27.9%削減することができました(2013年度比)。

今般、2050年CN達成のため、中間目標を設定しました。CO<sub>2</sub>フリー電力の活用(2022年度より本店・本部ビルに導入済み)や店舗のLED化を進めるとともに、金庫をあげて省エネ運動を展開することでCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでまいります。



※ガソリンのCO<sub>2</sub>排出量は、2020年度までは営業店のみ、2021年度以降は本部・事務センターも含んでいます。 ※グループ会社のCO<sub>2</sub>排出量は含めていません。

- サステナブルファイナンスの目標と実績

2030年度までのサステナブルファイナンス<sup>(注2)</sup>実行目標は1,500億円といたします。

	累計実行額(2023年3月末実績)
サステナブルファイナンス	18,259百万円
環境分野	10,175百万円

(注1) TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略)  
主要国の中央銀行・金融監督局等が参加する国際組織「金融安定理事会」によって設立。気候変動による財務上の影響を分析・開示することを推奨しています。



(注2) サステナブルファイナンス  
持続可能な社会を実現するための資金供給のこと。SDGsやESG関連の取り組みを支援する投融資を含みます。

## 環境省が実施する「令和4年度ESG地域金融促進事業」の支援先に採択

同事業は、ESG (環境・社会・企業統治) を考慮した地域金融機関の活動を支援するもので、全国で8件が採択されました。本事業を通じて、自動車関連をはじめとする中小事業者のCNに向けた支援を強化しております。

# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 DX戦略 〉

### DX戦略の策定

地域経済のさらなる発展に向け、社会全体での取り組みが加速している「DX」に関して、「DX戦略」を2023年3月に策定しました。「新しいFace to Faceを実現し、より身近な信用金庫へ」をDXのビジョンとして掲げ、さらなる利便性の向上を図ってまいります。

### DX-Vision

#### 新しいFace to Faceを実現し、より身近な信用金庫へ

～サービスや業務へのデジタルの活用と、組織のDXリテラシーの底上げを通じて、非対面・対面サービスの相乗効果を発揮する～

#### 戦略Ⅰ

### お客さまファーストなサービス展開

#### 取組方針

1. デジタル接点の拡大
2. データ利活用
3. 認知拡大と提案力強化

#### 戦略Ⅱ

### 業務効率化・生産性向上

#### 取組方針

1. 営業スタイルの変革
2. レス化の推進、定型業務の削減
3. デジタルデバイスの最適化
4. サブシステムの統合・連携
5. システム関連業務のアウトソース推進

#### 戦略Ⅲ

### 人材育成

#### 取組方針

1. IT人材育成
2. デジタル人材の体系的な育成
3. デジタルビジネス人材の育成

上記の戦略の進捗を計るモノサシとして4つのKPIを設定し、今後、取組状況について公表していく予定です。

①デジタルユーザー数

②お客さまとの  
コミュニケーション量

③レス推進による  
事務削減時間

④デジタル人材数

「DX戦略」のニュースリリースはこちら



## 主な取り組み事例

### 戦略Ⅰ お客さまファーストなサービス展開

#### 「へきしんビジネスポータル～スマート管理Biz～」のサービス提供開始

2022年11月より、事業者のお客さま向けの新しいクラウドサービスとして、「へきしんビジネスポータル～スマート管理Biz～」のサービス提供を開始しました。

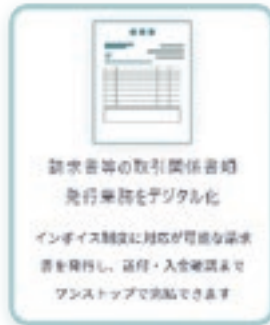
機能1

#### 資金繰り管理



機能2

#### 請求書管理



機能3

#### 電子ファイル保存



取引金融機関の口座情報の一元管理、資金繰り管理の機能のほか、本年10月より開始される「インボイス制度」や、2022年1月に施行された改正電子帳簿保存法(2023年12月まで<sup>ゆうじょ</sup>宥恕期間)への対応等が機能として搭載されています。デジタルを活用したサービスの提供を通じてお客さまと当金庫の業務効率化を図ってまいります。

サービスの詳細はこちら



### 戦略Ⅱ 業務効率化・生産性向上

#### チャットアプリ「direct」の導入

2022年9月にスマートフォン等で利用できるチャットアプリ「direct」を導入しました。お客さまとの新しいコミュニケーション手段として、また、当金庫の営業店や本部等の職員の情報共有ツールとして利用を開始しました。デジタルツールの活用による生産性の向上を追求してまいります。



イメージ

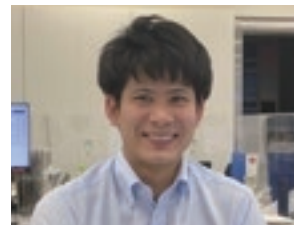
### 戦略Ⅲ 人材育成

#### 外部企業への職員派遣

デジタル人材の育成を目的に、デジタルマーケティングやアプリ開発等の事業を展開するデジタル産業等の外部企業へ職員を派遣しています。

引き続き、DXに必要な知見やノウハウの習得に努めてまいります。

デジタル戦略部  
係長 高橋 相紀



デジタル戦略部  
係長 廣瀬 勝貴



# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈 地域の皆さまとともに 〉

### 当金庫が推薦した事業に対し信金中央金庫から安城市へ寄付

当金庫は、信金中央金庫が実施する「SCBふるさと応援団<sup>※</sup>」に安城市公民連携推進事業を推薦し、信金中央金庫から安城市へ1,000万円が寄付されました。当金庫は安城市と連携し、本事業を応援してまいります。

(※「SCBふるさと応援団」とは、企業版ふるさと納税を活用する地域創生推進スキームです。)



### 安城市制施行70周年を記念しテーブル付きパラソルを寄贈

安城市制施行70周年を記念し、地域のイベントに役立てていただくため、2023年3月14日に安城市へテーブル付きパラソル4セットを寄贈しました。



### 愛知県「子どもが輝く未来基金」へ寄付

地域の子どもの未来を応援するため、「笑顔の定期2022夏」にお預け入れいただきました残高の一定率に相当する金額を、2022年10月7日に愛知県が創設した子どもの貧困対策に対する基金「子どもが輝く未来基金」へ寄付しました。



### 非常用食料品を碧海5市へ提供

食品ロス対応および地域貢献の観点から、各店舗で備蓄している非常用食料品の一部を碧海5市(安城市・知立市・刈谷市・高浜市・碧南市)へ提供し、各自治体で活用いただきました。



安城市



知立市

### 特殊詐欺等の被害防止への取り組み

お客さまの大切な預金をお守りするため、近年増加している特殊詐欺の被害防止に積極的に取り組んでいます。地域の皆さまが安心・安全に暮らせる社会を目指して、今後もさまざまな取り組みを実施してまいります。

安城警察署の特殊詐欺防止イベントに本店営業部の職員が一日警察官として参加(2023年2月15日)



本店営業部ATMコーナー



JR安城駅

特殊詐欺被害未然防止により警察署から表彰

2022年度は、6店舗の職員が特殊詐欺被害未然防止により、地域の警察署から感謝状をいただきました。



豊田支店



刈谷南支店



豊明南支店

高齢者のキャッシュカード引出限度額を引き下げ(2022年12月16日～)

高齢のお客さまの特殊詐欺などの被害を防止するため、70歳以上かつ他行庫ATMでの引き出しが3年以上ない口座に対して、他行庫ATMでのキャッシュカード引出限度額を10万円に引き下げました。

SDGs寄贈型私募債「パートナーブリッジ」の寄贈品を贈呈

【へきしんSDGs行動宣言】(2019年9月)

碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsへの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します

2019年4月より寄贈型私募債の取り扱いを開始し、2022年度は23件を受託しました。私募債を発行するお客さまから受け取る手数料の一部で寄贈品を購入し、お客さまが指定された教育機関や医療機関、公共的な活動を行う団体等に贈呈しています。



名古屋市立前津中学校



豊明市立大宮小学校



安城市立高棚小学校

地域の未来を担う子どもたちを応援

当金庫では、学校に向いて金融教育やキャリア教育、SDGs等に関する出張授業を実施しています。また、職場体験や職場訪問の受け入れ等も行っています。地域の未来を担う人材の育成を支援することで、地域の発展に貢献してまいります。



愛知県立安城高等学校



知立市立竜北中学校



豊田市立竜神中学校

地域と連携し、さまざまな取り組みを実施

当金庫は、地方公共団体や企業等とのパートナーシップをさらに強化し、SDGsの達成に向けて取り組んでまいります。



「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定  
(2022年6月30日)



知立市「学生向けSDGsカードゲームセミナー」に協力  
(2022年11月13日)



高浜市役所職員向けSDGsセミナーに協力  
(2022年11月2日)



「知立市SDGsアイデアコンテスト」に協賛  
(2023年3月12日)

「地球にやさしいリフォームプラン」の取扱開始

2022年4月26日より、居住用住宅に関するエコに関連した設備(太陽光発電、家庭用蓄電池など)の購入・設置・修繕資金や、リフォームにご利用いただける融資商品の取り扱いを開始しました。

当金庫は本商品等を通じて、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。



# 持続可能な地域社会の実現に向けて

## 〈お客さまの多様なニーズへの対応〉

### ファンドラップ(投資一任サービス)「へきしんゴールナビ」の提供を開始

お客さまの資産運用のお手伝いをするため、2022年9月5日より、ニッセイアセットマネジメント株式会社を投資一任業者とする投資一任サービスの提供を開始しました。

コンサルティングコース(店頭型)とアプリコース(WEB完結型)の2種類をご用意しており、お客さまにはお手軽にお任せ資産運用を始めていただけます。

### パソコンやスマートフォンから「へきしんゴールナビ」がご利用できます

アプリコースのお申し込みや、資産の運用状況をご確認いただけます。



### 「へきしんアプリ ～スマート管理がらす～」がさらに便利になりました

#### 「アプリ口座振替受付サービス」の対象収納機関が増えました

口座振替依頼書を当金庫や収納機関へ提出することなく、へきしんアプリから口座振替登録(引落口座の登録)ができるサービスです。2022年からは、刈谷市上下水道料、安城市税金・水道料金等でもご利用いただけるようになりました。

#### 【対象収納機関】

安城市小中学校 岡崎市小中学校 高浜市小中学校  
刈谷市上下水道料  
安城市税金・水道料金等(※) ※外部リンク先でのお手続きになります。

### へきしんアプリから保険のお申し込みができます

傷害保険や自転車保険を非対面でお申し込みいただけます。



イメージ

### 「職域サポート制度」を充実

当金庫では、お客さまのあらゆるライフイベントにおける相談対応力の強化を図っております。

「職域サポート制度」では、お客さまが勤務されている職場で、セミナーや相談会などの開催を通じて、さまざまなサービス・商品をご提案することで、お客さまの資産形成やライフプランのサポートを行っています。

※ご利用には、お客さまの勤務先と当金庫との職域サポート契約が必要です。

#### 【主な内容】

- ・WEB完結型の「職域サポートローン」「職域フリーローン」の取り扱い
- ・お客さまからの各種ご相談への対応

### 電子メールによるメールマガジンの配信を開始

2022年9月より、お客さまとの非対面での接点拡大を図るため、メールマガジンの配信を開始しました。今後も、お客さまのお役に立つ情報の配信に努めてまいります。

#### 【主な内容】

- ・キャンペーン情報のご提供
- ・新サービスのご案内
- ・金融コラムのご案内

### 「相続相談」「年金相談」でセカンドライフをサポート

お客さまのセカンドライフのサポートとして、本部専門部署の職員による「相続相談」「年金相談」を実施しています。2022年度は相続相談889件、年金相談1,104件の相談対応を実施しました。今後もお客さまの多様なニーズへの対応に努めてまいります。



配信イメージ